

令和8年6月に発生した給食への危険異物混入事案3件に関するご報告

善通寺市教育委員会

琴平町教育委員会

多度津町教育委員会

善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター

日頃、善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センターの運営に対し格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

保護者の皆様には、度重なるご心配とご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。また、ご報告が遅くなったこと、大変申し訳ありません。

標記について、次の通りご報告いたします。

1. 原因の究明状況について

① 6月10日に発生したパンへの金属片付着について

異物が発見された状況から、納品されたパンに異物が付着していた可能性が高いと考えられます。

そのため、製造・納入した業者に調査を依頼しました。あわせて、金属片の成分分析を行いました。その結果、主成分はアルミニウムであることがわかりました。

また、香川県学校給食会及び学校給食センター職員が、製造業者へ原材料の保管状況、製造ライン、金属片が付着する可能性のある器具等を対象とする立入調査を行いました。

製造ラインではパンに付着した金属片が剥落したような器機・器具類は見つかっていません。ただし、焼き上がったパンを袋詰めする担当者が調理専用の服を着ていませんでした。担当者の服に付いていた異物がパンに付着した可能性はありますが、金属片付着の原因の特定には至っていません。

② 6月19日に発生したパンへの金属片混入について

異物が発見された状況から、納品時点でパンに異物が混入していた可能性が高いと考えられます。

そのため、前回同様製造・納入した業者に調査を依頼し、あわせて金属片の成分分析を行いました。

また、教育委員会職員及び学校給食センター職員が、工場へ立入調査を行いました。製造ラインでは、金属片が剥落したような器機・器具類は見つかりませんでした。

金属片を成分分析した結果、主成分が鉄・クロム・ニッケルでした。この組成からオーステナイト系ステンレス鋼と推定されます。オーステナイト系ステンレス鋼は、厨房用品や食品設備、自動車部品などに広く使われている金属です。金属たわしにも使われますが、製造・納入業者では金属たわしを使用していないため、異物混入の原因の特定には至っていません。

③ 6月22日に発生した「はもとコーンのしんじょう揚げ」への金属片混入について

異物が発見された状況から、納品時点で「はもとコーンのしんじょう揚げ」に混入されていた可能性が高いと考えられます。

それを受け、製造業者が金属片の成分分析を行ったところ、混入した異物は鉄、スズ、ケイ素、アルミニウム、カルシウム、酸素などを成分とする金属片であることがわかりました。

この組成は、食品用スチール缶（ブリキ缶）の一般的な組成と似ています。「はもとコーンのしんじょう揚げ」の原料であるコーンは、食品用スチール缶の状態で納入されており、製造工程で缶を開ける際に、微細な缶材片が発生し、製品に混入した可能性があります。今回の異物は非常に細く薄い形状だったため、目視検査、金属検出機及び X 線異物検出装置でも発見できなかったと考えられます。

製造業者は、再発防止のため次の対策を行うことと報告がありました。まず、コーン缶の使用を中止し、レトルトパウチ包装のコーン原料へ変更します。また、異物混入防止の教育と検査体制の強化を行い、品質管理体制をさらに向上させます。

2. 再発防止のための具体的な対策について

学校給食センターでは異物混入の発生を防止するため、現在、次の対策を実施しています。

- ・パンについて、製造・納入業者を斡旋している香川県学校給食会と協議し、製造・納入業者に対し異物混入防止策と衛生管理の改善策の提出を求めています。そのうえで、改善がなされ安全が確認できるまで、パンの業者を変更して対応しております。
- ・給食センター施設内の調理機器・器具類の点検を実施しました。
- ・給食センター内での検品では、目視確認を一層強化しています。
- ・すべての物資納入業者に対し、給食物資の衛生（品質）管理、施設管理、異物混入防止対策を再点検するよう指導しました。

なお、「はもとコーンのしんじょう揚げ」については、製造業者からの報告を受け、安全性が確保できたと判断しましたので、今後も引き続き使用いたします。

今回の異物混入を受け、今後は再発防止を徹底してまいります。お子様が安心できる給食の提供に努めます。ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。